

平成 21 年 2 月 19 日  
社団法人日本物流団体連合会

## 第 2 回「グリーンロジスティクス推進フォーラム」を開催

社団法人 日本物流団体連合会は 2 月 17 日(火)、東京都千代田区の霞が関コモンゲート西館 37F「霞山会館」において、第 2 回「グリーンロジスティクス推進フォーラム」を開催致しました。

当連合会では、環境負荷低減型の物流体系構築のため、荷主、物流事業者を対象に昨年「グリーンロジスティクス推進フォーラム」を開催しており、今回で 2 回目の開催となります。

今回のフォーラムでは、静岡文化芸術大学学長の川勝平太氏を講師に招いての特別講演、「グリーン物流の現状と今後の展開」について国土交通省、経済産業省からの説明、「モーダルシフト」「物流（拠点）集約」「共同輸配送」等の環境負荷低減施策について、各社最新の取り組みに関する事例発表を行っていただきました。

省エネ法の改正により CO<sub>2</sub> 排出原単位 1%以上の削減など、より一層の省エネ努力の推進が求められる中、各社の環境負荷低減施策を紹介する貴重な機会ということもあって、会員企業・団体、物流事業者、荷主企業等から約 200 名の参加がありました。

フォーラムでは、まず静岡文化芸術大学学長の川勝平太氏より「緑を楽しむ文化とロジスティクス」と題して特別講演が行われました。続いて、国土交通省 政策統括官付参事官（物流政策）付 物流環境政策企画官の前田秀氏より「グリーン物流パートナーシップ会議及び支援制度について」、また経済産業省 商務流通グループ 流通政策課 流通・物流政策室 課長補佐の中村大紀氏より「グリーン物流パートナーシップ事業の今後の方向性に係る議論について」ご説明をいただきました。

その後、2 会場に分かれて 5 社、1 団体から具体的な事例発表が行なわれました。

まず、第一会場では、東京海洋大学教授の渡邊豊氏をコーディネーターに迎え、中電技術コンサルタント(株)「瀬戸内静脈物流事業 ～関西から北九州の瀬戸内海域で実施する船舶による廃棄物の共同輸送～」、日本通運(株)松山支店「松山ー東京間 JR コンテナ及び宇野ー東京間 RORO 船利用による飲料往復輸送のモーダルシフト」、横浜は

しけ運送事業協同組合「はしけを利用した海上コンテナ横持ち輸送の普及拡大による省エネ事業」の3事例の発表が行われました。

また、第二会場では、(株)日通総合研究所 取締役の安藤弘一氏をコーディネーターに迎え、(株)四国自動車部品商会「複数の自動車部品卸業者の拠点集約化にともなう物流効率化事業」、(株)ロジスティクス・プランナー「四国エリアにおける冷食メーカー3社による共同配送を中心とした環境負荷低減への取り組み」、パナソニック モバイルコミュニケーションズ(株)「携帯電話事業におけるモダリティシフトによる環境負荷低減への取り組み」の3事例の発表が行われました。

両会場とも、発表後には質問も出るなど、関心の高さがうかがえる事例発表となりました。

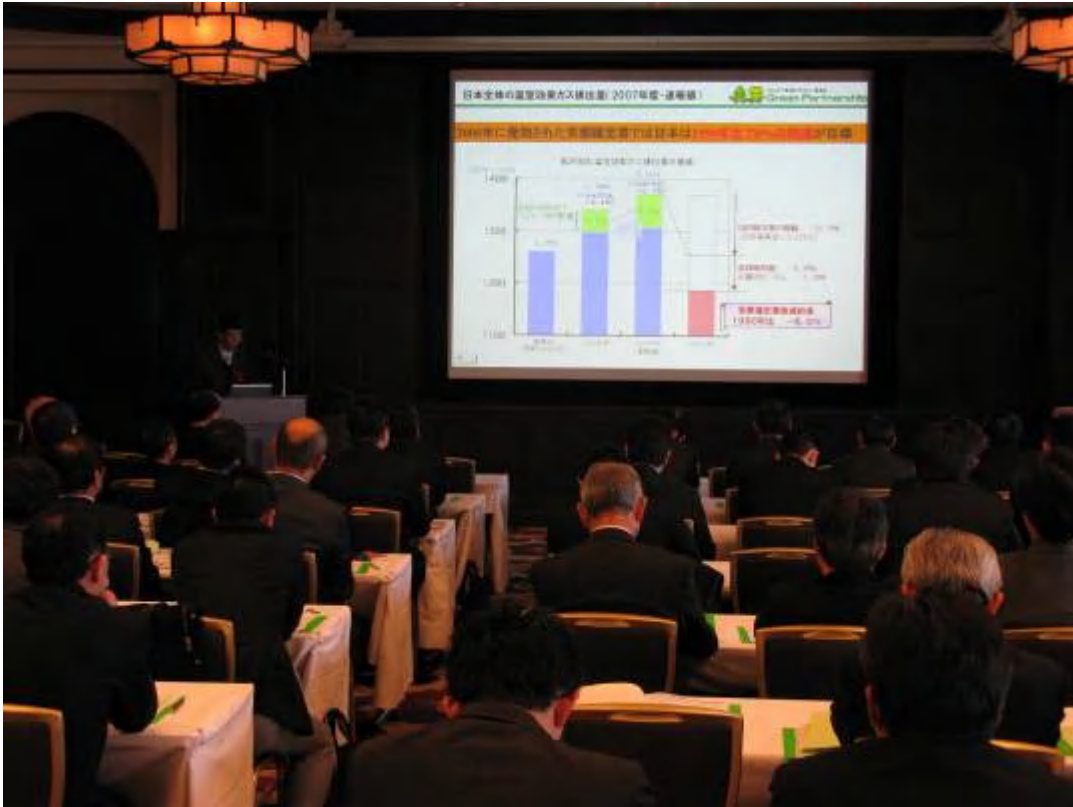
プログラムは別掲のとおりです。

以 上

担当：(社)日本物流団体連合会  
事務局 齊藤  
TEL 03-3593-0139



静岡文化芸術大学学長 川勝 平太氏の特別講演



国土交通省「グリーン物流パートナーシップ会議及び支援制度について」



経済産業省「グリーン物流パートナーシップ事業の今後の方向性に係る議論について」



事例発表（中電技術コンサルタント株）



事例発表（パナソニック モバイルコミュニケーションズ株）



第2回「グリーンロジスティクス推進フォーラム」プログラム

13 : 30 ～ 14 : 20	【特別講演】 静岡文化芸術大学学長 川勝 平太 氏 「緑を楽しむ文化とロジスティクス」	『霞山の間』
14 : 30 ～ 15 : 10	グリーン物流の現状と今後の展開 ①国土交通省 政策統括官付参事官付 物流環境政策企画官 前田 秀 氏 ②経済産業省 商務流通グループ 流通政策課 流通・物流政策室 課長補佐 中村大紀 氏	『霞山の間』
	事例発表『霞山の間』	事例発表『牡丹の間』
15 : 30 ～ 16 : 00	【コデ`イネ`タ】東京海洋大学 教授 渡邊 豊 氏 ①「瀬戸内静脈物流事業 ～関西から北九州の瀬戸内海域で実施する船舶による廃棄物の共同輸送～」 中電技術コンサルタント(株) 臨海・都市部 臨海計画グループ グループリーダー 乗越 晃 氏	【コデ`イネ`タ】(株)日通総合研究所 取締役 安藤 弘一 氏 ①「複数の自動車部品卸業者の拠点集約化にともなう物流効率化事業」 (株)四国自動車部品商会 COO 田中 基治 氏
16 : 00 ～ 16 : 30	②「松山ー東京間JRコンテナ及び宇野ー東京間RORO船利用による飲料往復輸送のモデル化」 日本通運(株)松山支店 次長 松岡 光治 氏	②「四国エリアにおける冷蔵メーカー3社による共同配送を中心とした環境負荷低減への取り組み」 (株)ロジスティクス・プランナー ソリューション開発部 物流ソリューショングループ グループリーダー 盛合 洋行 氏
16 : 30 ～ 17 : 00	③「はしけを利用した海上コンテナ横持ち輸送の普及拡大による省エネ事業」 横浜はしけ運送事業協同組合 事務局長 村田 諭 氏	③「携帯電話事業におけるモデル化による環境負荷低減への取り組み」 パナソニック モバイルコミュニケーションズ(株) モノづくり、環境 担当役員 グローバル工場革新センター 所長 北林 正行 氏